

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和5年度の作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	510.11		500		500	
備蓄米	0		0		0	
飼料用米	122.13		130		130	
米粉用米	0		0		0	
新市場開拓用米	0		0		0	
WCS用稲	40.97		70		70	
加工用米	0.4		0.5		0.5	
麦	5.38	2.1	10	9	10	9
大豆	180.23		270		270	
飼料作物	42.69		39.65		39.65	
・子実用とうもろこし	0		0		0	
そば	0		0		0	
なたね	0		0		0	
地力増進作物	0		0		0	
高収益作物	13.88		20		20	
・野菜	9.84		15		15	
・花き・花木	4.04		5		5	
・果樹	0		0		0	
・その他の高収益作物	0		0		0	
その他	0		0		0	
・						
畑地化	0		5.35		5.35	

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	用途名	目標	前年度（実績）	目標値
1	大豆 （基幹作物）	大豆300A技術等の取組 に対する助成	取組面積 単収	（令和4年度）180.2ha （単収）78.1kg/10a	（令和5年度）270.0ha （単収）100.0kg/10a
2	大豆、WCS用稲、飼料作物 （牧草）（基幹作物）	団地加算	取組面積 労働時間	（令和4年度） 大豆50.8ha、WCS用稲0ha、 飼料作物0ha （労働時間） 大豆14.0h/10a	（令和5年度） 大豆65.0ha、WCS用稲 10.0ha、飼料作物6.0ha （労働時間） 大豆12.5h/10a、 WCS用稲8.0h/10a、 飼料作物3.5h/10a
3	大豆、WCS用稲、飼料作物 （牧草）（基幹作物）	作業集積	取組面積 労働時間	（令和4年度） 大豆179.9ha、WCS用稲 39.5ha、飼料作物6.9ha （労働時間） 大豆15.0h/10a、 WCS用稲9.8h/10a、 飼料作物5.0h/10a	（令和5年度） 大豆270.0ha、WCS用稲 70.0ha、飼料作物10.0ha （労働時間） 大豆13.5h/10a、 WCS用稲8.5h/10a、 飼料作物4.0h/10a
4	野菜、花き・花木、果樹（具 体的作物は別紙2のとおり） （基幹作物）	地域振興作物助成	地域振興作物 作物面積	（令和4年度）14ha	（令和5年度）19ha
5	飼料用米、WCS用稲 （基幹作物）	直播栽培への取組助成	取組面積 労働時間	（令和4年度）4.3ha （労働時間）18.0h/10a	（令和5年度）14.0ha （労働時間）15.0h/10a
6	飼料用米の生産ほ場の稲わら （基幹作物）	耕畜連携助成 （わら利用）	取組面積 飼料用米の作付面積の内、耕畜連 携助成（稲わら）が占める割合	（令和4年度）89.8ha （割合）73.5%	（令和5年度）110.0ha （割合）92.0%
7	麦（二毛作）	二毛作助成（麦）	取組面積	（令和4年度）2.1ha	（令和5年度）10.0ha

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名: 宮城県

協議会名: 大衡村地域水田農業推進協議会

新様式(公表用)

整理番号	用途 ※1	作期等 ※2	単価 (円/10a)	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	大豆300A技術等の取組に対する助成	1	5,000	大豆	排水対策
2	団地加算	1	9,000	大豆, WCS用稲, 飼料作物(牧草) (基幹作物)	2ha以上の連坦した団地
3	作業集積	1	1,900	大豆, WCS用稲, 飼料作物(牧草) (基幹作物)	4ha以上の集積
4	地域振興作物助成	1	10,000	別紙のとおり	出荷・販売契約を行い収穫・出荷・販売
5	直播栽培への取組助成	1	5,000	WCS用稲, 飼料用米 (基幹作物)	直播栽培
6	耕畜連携助成(わら利用)	3	6,000	飼料用米の生産ほ場の稲わら (基幹作物)	3年以上の利用供給協定を締結
7	二毛作助成(麦)	2	10,000	麦(二毛作)	大豆との二毛作に取り組み、収穫・出荷・販売

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする用途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は用途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は用途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。
ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、用途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする用途は「1」、二毛作を対象とする用途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする用途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする用途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。